

ウェブサイトはこちら!



福島第一原子力発電所で働く
みなさんへのお知らせ

2018年

11月

月刊 いちえふ。

INDEX

■ いちえふのいま

「福島廃炉技術者
研修センター」の発足

■ 1Fを守る仲間たち 総集編

● これまでに登場いただいた
みなさんをご紹介します

■ 安全の心得【火気作業編⑥】

■ いこいの時間

クロスワード

プレゼント

福島名産の
詰め合わせ



とびっくす



遠野もみじまつりin龍神峡(11月25日)

いわき市遠野町滝で紅葉祭りが開催されます。
色とりどりの紅葉が見どころを迎え、美しさが
輝きを増しています。



忙しい中でも慎重な作業を!

11月、12月は年末に向けて忙しくなると思
いますが、慌ただしい中でも慎重な仕事を心
掛けて、安全に作業してください。



復興なみえ町十日市祭(11月24日、25日)

今年も浪江町で開催されます! 浪江町出身の
アーティストによるライブやお笑いライブなど
が行われます。



いちえふのいま

「福島廃炉技術者研修センター」の発足

10月から、「福島廃炉技術者研修センター」が発足し、研修を開始しました。当センターは、国の福島イノベーション・コースト構想*の一環として、廃炉事業において必要な技術者を養成するための拠点であり、当面、福島原子力企業協議会内に設置し、放射線防護教育を実施していきます。



※福島イノベーション・コースト構想

東日本大震災および原子力災害によって失われた
浜通り地域などの産業を回復するため、当該地域の
新たな産業基盤の構築を目指すもの。廃炉、ロボット、
エネルギー、農林水産などの分野におけるプロ
ジェクトの具体化を進めるとともに、産業集積や
人材育成、交流人口の拡大などに取り組んでいる

はい 廃炉に向けて少しでも手助けできるよう、
き 気遣いや思いやりを大切にして、みなさんが
づか 働きやすい職場づくりに日々取り組んでいます。



かんきよう
働きやすい環境づくりが中心の仕事
感謝の言葉にやりがいを感じる

アトックスと八島総合サービスのみなさん

きぎよう 地元の企業として、復興に向けて努力して
いきます。みなさん、力を合わせてはい 廃炉に
がんば 向けて頑張りましょう。



ふん い き
和気あいあいとした雰囲気
無事に工事を進める秘訣

そうしん
倉伸のみなさん

6号機は事故が起きなかったために、1～4号機のはい 廃炉
作業の参考になることが数多くあります。目立たない仕事
ですが、少しでもはい 廃炉に役立てればと思っています。



へんこう
仕様や工程の変更に対応、
よいものをつくるために尽力する

東電設計のみなさん

い ち え ふ
1Fを守る
仲間たち

総集編



私たちは、1Fに飲料水の輸送もしています。
仕事中はしっかり水分をほ 補給するように
して、安全に作業をしてください。



工事に必要な資材や燃料を運び、
1Fのはい 廃炉作業を支える

東電物流のみなさん

今後もEVバスなどいろいろな形で、1Fで
働くみなさんに少しでも協力、しえん 支援できる
ことがないかさが 探していきたいと思っています。



大変だったから喜びもひとしお、
1Fで走り始めた自動運転EVバス

SBドライブと三井物産プラントシステムのみなさん

東電福島^{きふく}の復興を目指し、
みなさま初心^{はつしん}を忘れず笑顔と
一体感^{いつたかん}をもって頑張りましょう。



きび
厳しいルールでの仕事が
いい経験になっている

五洋建設のみなさん

関連する企業^{きぎょう}の方々をはじめ、さまざまな人に
支えられて作業を進めることができます。これから
がんば^{がんば}も頑張^{がんば}っていきますので、よろしくお願いします。



経験と知識で問題を解決、
1Fならではのやりがいを感じる

オルガノのみなさん

これまでに登場いただいた
みなさんをご紹介します
(2017年12月～2018年10月)



地元の人間^{はいる}として、廃炉のこと、作業員のみなさん
のこと、そしてこれからの福島のことを「はいるみち」
で発信するお手伝いをしていきたいと思ひます。

はいる
廃炉に携わる人々の
リアルな姿^{すがた}と思ひを伝えていく

ネクスト情報はましんのみなさん

1Fの廃炉^{はいる}が進んだのは作業員の
みなさんのおかげです。ありがとう
ございます。ぜひJヴィレッジにも
遊びに来てください。



Jヴィレッジ再開のカウントダウン中に
涙^{なみだ}が出てきました

猪狩 安博さん(Jヴィレッジ)

放射線^{ほうしゃせん}の測定や管理を通じて、作業員の
みなさんが安心して仕事ができるよう、
今後もお手伝いをしていきます。



ほうしゃせんりょう
放射線量の測定で
みなさんの安全・安心^{こうけん}に貢献する

アトックス 福島復興支社のみなさん

はいる
廃炉作業は、現在の日本で最も難しい任務^{むずか}
の一つだと思います。私たちがつくったマスクで、
ぜひ安全に効率的に作業をしてください。



作業員の方々、そして日本のために
全面マスクを増産した

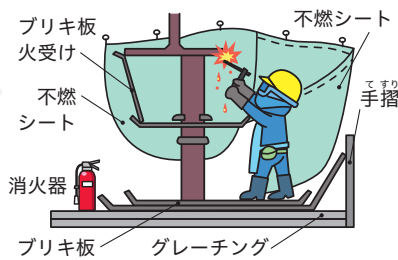
重松製作所のみなさん

安全の心得

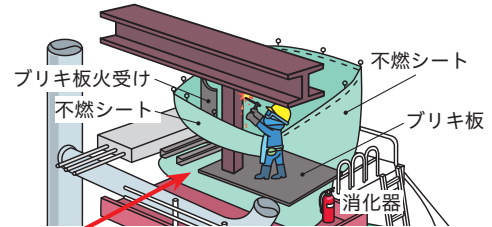
火気作業編 6

火気養生を しっかり行おう ③

上部火気作業時の 火気養生ポイント



※ 溶断する溝型鋼とノロ受けの隙間は、不燃シートで埋める。形状確保のため、不燃シートに番線を通す



切断箇所下部の開口部は足場板を取り付け、その上に広めに不燃シートを敷き詰める(養生の継ぎ目は、隙間のないことを確認する)。



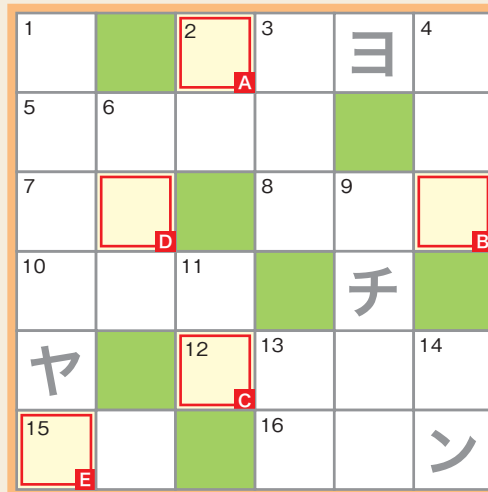
いこいの時間

クロスワード

今月はクロスワードです。タテとヨコのキーをヒントにして、A～Eの印が付いた箇所の文字を並べると、答えの言葉になります。みなさん、おわかりになりますか？

タテのキー

- ここには白虎隊十九士の墓がある
- 〇〇上がり、〇〇雲、暗〇〇
- 水道からポタポタと落ちる
- 丑三つ時は〇〇〇も眠る
- シャンプーの後に
- 裾に厚みのある長めの着物
- 現在の高知県、昔の名称
- 英語でストーン
- 反対語はアウト



ヨコのキー

- 夜遅く食べる食事
- 田村市にある「〇〇〇〇鍾乳洞」
- 聖書「狭き〇〇より入れ」
- 呼吸はコレを吸って、吐く
- 手首も、一覧表も
- また会えた!
- おめでたい常緑樹
- テスト



答え

A	B	C	D	E

応募方法・プレゼントのお受け取り方法

正解した方の中から抽選で5名様にプレゼントをさしあげます。

入退域管理棟、福島第一登録窓口通入口にある応募箱に
必要事項をご記入のうえ、ご応募ください。

応募箱設置期間 11月20日～12月10日

- *応募用紙は応募箱横に設置しています。
- *当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
- *答えはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」新着情報で発表します。

今号のプレゼント

福島名産の詰め合わせです。

※賞品は写真と異なる場合がございます



1FOR
ALL JAPAN
廃炉のいま、あした

ウェブサイトの紹介

<https://1f-all.jp/>

福島第一原子力発電所の廃炉事業を進める作業員のみなさんに、働く仲間や応援者のメッセージを伝えるため2015年10月に開設した「1 FOR ALL JAPAN」です。ウェブサイトでも本誌でも、作業員のみなさんを応援していきます。



月刊いちえふ。
2018年11月号

【発行日】2018年11月20日

【発行】
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
廃炉コミュニケーションセンター
コミュニケーション推進グループ

【お問い合わせ先】
Mail: info@1f-all.jp